

川柳の方法：逆説的風刺

朝日新聞の委嘱記者が、対戦中の羽生善治名人に扇子を差し出しサインを求めた。対戦は羽生が勝ったから、あのサインが良かったとしか考えられない。羽生さんも十秒か十五秒のことですからと大物ぶりを見せて点数を上げたんだし、良かったんじゃないか。

今月の八木健



対戦中 サインが気分転換に やぎけん

特選

選者：川柳アート 八木健

（月刊川柳総合誌「川柳マガジン」元選者）



田辺 進水 (松山市)

幸せな風モンローの脚を見る

俳句でも川柳でも「正直」が面白い句の原点。進水さんは「男性」なら誰でもチラと思うことを描いた。進水さんは来世は千の風になつて……、マンホールにもぐることになる。

佳作

報道陣 来る日は茶摘



藤原 白男 (今治市)

赤澤

報道陣来る日は茶摘赤澤 茶摘は大部分茶摘機で行う。昔襷に菅笠なんて随分昔のこと。自主的に赤襷にするのは「ヤラセ」ではない。茶摘らしい衣装をお願いします……、とマスコミが頼むのは「仕込み」という。



金子 亶 (東温市)

喫煙者見てホットする喫煙者

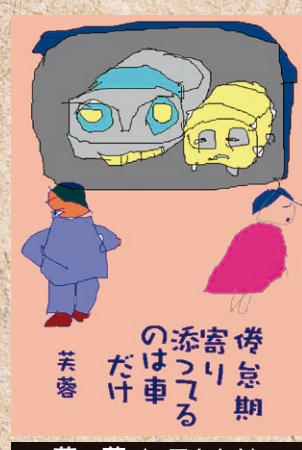
最近、ある医師が講演で「タバコ吸って早く死んでもらわないと老人医療費が嵩む」と言って問題になった。喫煙者がホットするのは、喫煙しても長生きしている人に会ったとき。それに禁煙ブームの被害者同士という連帯感かな。



山内 元子 (伊予市)

発信機つけておきたい老眼鏡

老眼鏡を一日に何回探すかで認知症の進度が分かる。八木健の判定では一日五回以上だと認知症予備軍。老眼鏡をかけていて探すのはかなり重症。私は携帯電話とひもでつないでいるからすぐに解決できるが。



芙蓉 (四国中央市)

倦怠期寄り添ってるのは車だけ

芙蓉さんのコメントでは「車庫がせまいのでいつも寄り添って駐車。車だけは新婚の気分」とのこと。大西知子さんの句に「そばに居てくれるだけではうとうしい」がある。芙蓉さん、車にも尋ねてこらんですよ。

愛媛の柳社紹介

川柳社

代表者：平井 丹波
所在地：新居浜市西喜光地町6-22
連絡先：0897-41-1909
川柳社が誕生して、今年で六十年たちました。県内外の会員に支えられて毎月柳誌「味」を発行しています。雑誌、課題吟、連想吟、エッセイ、各地の定例会報と盛りだくさんの内容です。九月には川柳大会を開催します。



岡部 月下



藤下 葉月

本コーナーが 待望の単行本化 好評発売中!!

「八木健の川柳アート」では、川柳を募集しています。テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には八木さんが「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントいたします。応募方法は36ページをご覧ください。